



平成 19 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 19 年 2 月 5 日

上場会社名 曙ブレーキ工業株式会社

(コード番号：7 2 3 8 東証第一部)

(URL <http://www.akebono-brake.co.jp>)

代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 信元 久隆

問 合 せ 先 責 任 者 取 締 役 副 社 長 ・ C F O 荻野 好正

(TEL：048-560-1501)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無：有(法人税等の計上基準等について一部簡便的な方法を採用しております。)

②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無：無

③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無：有 連結(新規)3社 (除外)4社 持分法(除外)1社

2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期の業績概況(平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 12 月 31 日)

(1) 【経営成績(連結)の進捗状況】

(単位：百万円未満四捨五入)

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四 半 期 (当 期) 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月 期 第 3 四 半 期	129,032	29.1	9,087	18.9	7,665	0.2	4,098	△10.5
18 年 3 月 期 第 3 四 半 期	99,928	△0.3	7,645	15.7	7,652	21.8	4,579	87.4
(参考) 18 年 3 月 期	142,260	—	11,730	—	11,025	—	5,857	—

	1 株 当 たり 四 半 期 (当 期) 純 利 益		潜 在 株 式 調 整 後 1 株 当 たり 四 半 期 (当 期) 純 利 益	
	円	銭	円	銭
19 年 3 月 期 第 3 四 半 期	38	24	38	07
18 年 3 月 期 第 3 四 半 期	44	70	41	09
(参考) 18 年 3 月 期	56	60	52	12

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 3 四半期の我が国経済は、設備投資の増加、企業収益の改善、原油価格の値上がりが当面一段落する兆しをみせる等緩やかな景気回復基調が認められるものの、依然として個人消費の景況感の鈍さや米国景気の先行きに対する不透明感等懸念事項が残っております。

このような中、当社グループの当第 3 四半期売上高は、1,290 億円(対前年同四半期比+291 億円 29.1%)、営業利益は 91 億円(対前年同四半期比+14 億円 18.9%)、経常利益は 77 億円(対前年同四半期と同水準)、四半期純利益は 41 億円(対前年同四半期比△5 億円 △10.5%)となりました。

また、当第 3 四半期には、グローバル事業の強化・拡大に向けた施策として、伊藤忠商事(株)との業務提携に合意致しました。産業機械・鉄道車両分野、北米事業再編、海外事業での協力等より一層強固な事業基盤の確立に向けた取り組みをおこなって参ります。

(所在地別の経営成績)

・日本

一部完成車メーカーの不振、補修品事業の販売減少や素材価格の高止まりによるマイナス影響等を受け、売上高は 705 億円(対前年同四半期比△45 億円 △6.0%)、営業利益は 56 億円(対前年同四半期比△13 億円 △19.0%)の減収減益となりました。

・北米

連結子会社(アムブレーキコーポレーション)の増加影響に加え、日系完成車メーカーの躍進及びビッグ 3 からの受注増加等により、売上高は 506 億円(対前年同四半期比+266 億円 +110.6%)、営業利益 34 億円(対前年同四半期比 24 億円+253.2%)となりました。

・欧州

着実なビジネスの拡大等により、売上高 18 億円、営業損失 2 億円となりました。

・アジア

連結子会社(ピーティートゥリダールマヴィセサ)の増加影響に加え、中国でのビジネス拡大に向け取り組みを続けており、売上高 62 億円、営業利益 3 億円となりました。

(2)【財政状態(連結)の変動状況】

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	156,072	49,238	28.4	413 41
18年3月期第3四半期	140,429	38,659	27.5	361 72
(参考)18年3月期	150,106	41,009	27.3	383 22

(注) 18年3月期第3四半期及び18年3月期の数値については、従来の「株主資本」を「純資産」に、「株主資本比率」を「自己資本比率」に、「1株当たり株主資本」を「1株当たり純資産」に記載しており、「純資産」には少数株主持分を含めておりません。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	5,015	△5,762	2,444	6,838
18年3月期第3四半期	6,478	△9,041	1,367	6,842
(参考)18年3月期	12,159	△11,877	△3,242	5,108

[財政状況(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

【財政状況】

当第3四半期における総資産は、前連結会計年度末比60億円(+4.0%)増加し1,561億円となりました。流動資産は前連結会計年度末比63億円(+13.2%)増加し540億円となり、固定資産は前連結会計年度末比3億円(△0.3%)減少し1,021億円となりました。流動資産の増加の主な要因は、未収入金の増加33億円、たな卸資産の増加17億円によるものであります。

当第3四半期末の負債合計は、前連結会計年度末比19億円(+1.9%)増加し、1,068億円となりました。流動負債は前連結会計年度末比28億円(+4.8%)増加し613億円となり、固定負債は前連結会計年度末比9億円(△1.9%)減少し455億円となりました。流動負債の主な増加の要因は短期借入金40億円の増加及び1年内償還社債の18億円増加したためであり、固定負債の主な減少の要因は社債が20億円減少したためであります。

当第3四半期末の純資産合計は、四半期純利益41億円等により492億円となりました。また、自己資本比率も1.1%増加し28.4%となりました。

【キャッシュ・フローの状況】

当第3四半期末の現金及び現金同等物は、68億円となり、前連結会計年度末比17億円の増加となりました。各活動によるキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、50億円の収入となりました。主な項目は、税金等調整前四半期純利益76億円、減価償却費69億円の収入と法人税等の支払額等53億円の支出であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、58億円の支出となりました。主な項目は、固定資産の増加であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、24億円の収入になりました。主な項目は長期借入金の借入による収入74億円、長期借入金返済による支出53億円によるものであります。

(参考)平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

平成19年3月期の連結業績予想及び個別業績予想につきましては、平成18年10月30日に発表した予想を変更しておりません。

【連結】

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	172,000	14,000	12,400	7,500	69 93

【個別】平成19年3月期の個別業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	103,500	3,100	3,000	2,100	19 58

(注)1株当たり予想当期純利益は、予想当期純利益を当第3四半期末の発行済株式数で除して算出しております。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(要約)連結貸借対照表

(単位：百万円未満四捨五入)

科 目	当 第 3 四 半 期 平成18年12月31日		前 第 3 四 半 期 平成17年12月31日		(参考)前連結会計年度 平成18年3月31日	
	金 額	構 成 比 %	金 額	構 成 比 %	金 額	構 成 比 %
(資 産 の 部)						
流 動 資 産	53,997	34.6	48,067	34.3	47,686	31.8
現金及び預金	6,909		6,850		5,120	
受取手形及び売掛金	24,980		22,881		25,480	
たな卸資産	10,131		7,877		8,469	
未収入金	7,983		7,018		4,701	
繰延税金資産	1,432		1,528		1,923	
その他	2,597		2,148		2,207	
貸倒引当金	△35		△235		△214	
固 定 資 産	102,072	65.4	92,325	65.7	102,412	68.2
有 形 固 定 資 産	77,510		73,011		79,927	
建物及び構築物	18,291		18,088		19,314	
機械装置及び運搬具	30,186		26,392		33,683	
土地	22,316		22,356		22,118	
その他	6,717		6,175		4,812	
無 形 固 定 資 産	6,070		3,230		5,053	
投 資 そ の 他 の 資 産	18,492		16,084		17,432	
投資有価証券	10,591		9,493		8,893	
繰延税金資産	6,696		5,486		7,156	
その他	1,317		1,225		1,496	
貸倒引当金	△112		△120		△113	
繰 延 資 産	3	0.0	37	0.0	8	0.0
資 産 合 計	156,072	100.0	140,429	100.0	150,106	100.0

(要約)連結貸借対照表

(単位：百万円未満四捨五入)

期 別 科 目	当 第 3 四 半 期 平成18年12月31日		前 第 3 四 半 期 平成17年12月31日		(参考)前連結会計年度 平成18年3月31日	
	金 額	構 成 比 %	金 額	構 成 比 %	金 額	構 成 比 %
(負 債 の 部)						
流 動 負 債	61,306	39.3	55,640	39.6	58,476	39.0
支払手形及び買掛金	21,757		19,765		19,920	
短期借入金	25,817		23,220		21,780	
1年内償還社債	2,200		2,400		400	
未払費用	7,007		6,522		6,531	
その他	4,525		3,733		9,845	
固 定 負 債	45,528	29.1	42,747	30.5	46,422	30.9
社 債	1,600		3,800		3,600	
長期借入金	13,367		12,192		11,643	
退職給付引当金	16,434		16,922		17,165	
繰延税金負債	3,283		2,520		3,184	
再評価に係る繰延税金負債	4,450		3,910		3,890	
その他	6,394		3,403		6,940	
負 債 合 計	106,834	68.4	98,387	70.1	104,898	69.9
(少 数 株 主 持 分)						
少 数 株 主 持 分	—	—	3,383	2.4	4,199	2.8
(資 本 の 部)						
資 本 金	—		13,542		13,559	
資 本 剰 余 金	—		7,902		7,912	
利 益 剰 余 金	—		11,245		12,878	
土 地 再 評 価 差 額 金	—		5,865		5,835	
その他有価証券評価差額金	—		2,585		2,812	
為 替 換 算 調 整 勘 定	—		△6		523	
自 己 株 式	—		△2,474		△2,510	
資 本 合 計	—	—	38,659	27.5	41,009	27.3
負債、少数株主持分及び資本合計	—	—	140,429	100.0	150,106	100.0

(要約)連結貸借対照表

(単位：百万円未満四捨五入)

科 目	当 第 3 四 半 期 平成18年12月31日		前 第 3 四 半 期 平成17年12月31日		(参考)前連結会計年度 平成18年3月31日	
	金 額	構 成 比 %	金 額	構 成 比 %	金 額	構 成 比 %
(純資産の部)						
株 主 資 本						
資 本 金	13,578		—		—	
資 本 剰 余 金	7,911		—		—	
利 益 剰 余 金	16,012		—		—	
自 己 株 式	△2,494		—		—	
株 主 資 本 合 計	35,007	22.4	—	—	—	—
評 価 ・ 換 算 差 額 等						
その他有価証券評価差額金	3,154		—		—	
繰延ヘッジ損益	0		—		—	
土地再評価差額金	5,276		—		—	
為替換算調整勘定	899		—		—	
評価換算差額等合計	9,329	6.0	—	—	—	—
新 株 予 約 権	90	0.1	—	—	—	—
少 数 株 主 持 分	4,812	3.1	—	—	—	—
純 資 産 合 計	49,238	31.6	—	—	—	—
負 債 純 資 産 合 計	156,072	100.0	—	—	—	—

(要約)連結損益計算書

(単位：百万円未満四捨五入)

期 別 科 目	当 第 3 四 半 期 自平成18年4月1日 至平成18年12月31日		前 第 3 四 半 期 自平成17年4月1日 至平成17年12月31日		(参考)前連結会計年度 自平成17年4月1日 至平成18年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	129,032	100.0	99,928	100.0	142,260	100.0
売 上 原 価	104,139	80.7	78,981	79.0	111,407	78.3
売 上 総 利 益	24,893	19.3	20,947	21.0	30,853	21.7
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	15,806	12.3	13,302	13.3	19,123	13.5
営 業 利 益	9,087	7.0	7,645	7.7	11,730	8.2
営 業 外 収 益	496		1,270		1,496	
受取利息及び配当金	183		157		165	
持分法による投資利益	9		745		828	
そ の 他	304		368		503	
営 業 外 費 用	1,918		1,263		2,201	
支 払 利 息	920		413		903	
そ の 他	998		850		1,298	
経 常 利 益	7,665	5.9	7,652	7.7	11,025	7.8
特 別 利 益	626		302		566	
特 別 損 失	707		1,101		4,279	
固 定 資 産 売 廃 却 損	407		197		446	
減 損 損 失	—		389		1,936	
そ の 他	301		515		1,897	
税金等調整前四半期(当期)純利益	7,584	5.9	6,853	6.9	7,312	5.1
法人税、住民税及び事業税	2,168	1.7	1,737	1.8	2,703	1.9
法 人 税 等 調 整 額	818	0.6	331	0.3	△1,566	△1.1
少 数 株 主 利 益	500	0.4	206	0.2	318	0.2
四 半 期 (当 期) 純 利 益	4,098	3.2	4,579	4.6	5,857	4.1

(要約)連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円未満四捨五入)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計
平成18年3月31日残高	13,559	7,912	12,878	△2,510	31,839
当四半期の変動額					
新株の発行(新株 予約権等の行使)	19	18			37
剰余金の配当			△964		△964
四半期純利益			4,098		4,098
自己株式の取得				△56	△56
自己株式の処分		△19		72	53
株主資本以外の項 目の当四半期変動 額(純額)					
当四半期の変動額合計	19	△1	3,134	16	3,168
平成18年12月31日残高	13,578	7,911	16,012	△2,494	35,007

	評 価 ・ 換 算 差 額 等					新株 予約権	少数 株主持分	純資産 合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損 益	土地再評価 差 額 金	為 替 換 算 調 整 勘 定	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計			
平成18年3月31日残高	2,812	—	5,835	523	9,170	—	4,199	45,208
当四半期の変動額								
新株の発行(新株 予約権等の行使)								37
剰余金の配当								△964
四半期純利益								4,098
自己株式の取得								△56
自己株式の処分								53
株主資本以外の 項目の当四半期 変動額(純額)	342	0	△559	376	159	90	613	862
当四半期の変動額合計	342	0	△559	376	159	90	613	4,030
平成18年12月31日残高	3,154	0	5,276	899	9,329	90	4,812	49,238

(要約)連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円未満四捨五入)

科 目	期 別	当 第 3 四 半 期	前 第 3 四 半 期	(参考)前連結会計年度
		自平成18年4月1日 至平成18年12月31日	自平成17年4月1日 至平成17年12月31日	自平成17年4月1日 至平成18年3月31日
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前四半期(当期)純利益		7,584	6,853	7,312
減価償却費		6,907	5,554	7,622
売上債権の減少額		645	1,897	509
仕入債務の増加(△は減少)額		1,116	△1,098	△2,902
その他		△5,974	△5,300	1,010
小計		10,278	7,906	13,551
法人税等の支払額等		△5,263	△1,428	△1,392
営業活動によるキャッシュ・フロー		5,015	6,478	12,159
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー				
有形固定資産及び無形固定資産の増加額		△5,360	△5,426	△7,948
その他		△402	△3,615	△3,929
投資活動によるキャッシュ・フロー		△5,762	△9,041	△11,877
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の純増額		3,434	5,814	2,695
長期借入による収入		7,440	5,186	8,000
長期借入金返済による支出		△5,343	△4,944	△7,233
その他		△3,087	△4,689	△220
財務活動によるキャッシュ・フロー		2,444	1,367	△3,242
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額		33	155	185
V. 現金及び現金同等物の増加(減少△)額		1,730	△1,041	△2,775
VI. 現金及び現金同等物の期首残高		5,108	7,437	7,437
VII. 新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高		—	446	446
VIII. 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		6,838	6,842	5,108

(セグメント情報)

1 事業の種類別セグメント情報

当社及び連結子会社の事業は、ブレーキ製品関連事業のみの単一セグメントであるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

2 所在地別セグメント情報

前第3四半期(平成17年4月1日～平成17年12月31日)

(単位：百万円未満四捨五入)

	日 本	北 米	欧州他	計	消去又は全社	連 結
売上高及び営業利益						
売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	74,986	24,004	938	99,928	—	99,928
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	3,718	201	1,375	5,294	(5,294)	—
計	78,704	24,205	2,313	105,222	(5,294)	99,928
営 業 費 用	71,820	23,244	2,656	97,720	(5,437)	92,283
営業利益又は営業損失(△)	6,884	961	△343	7,502	143	7,645

当第3四半期(平成18年4月1日～平成18年12月31日)

(単位：百万円未満四捨五入)

	日 本	北 米	欧 州	アジア	計	消去又は全社	連 結
売上高及び営業利益							
売 上 高							
(1)外部顧客に対する売上高	70,494	50,557	1,759	6,222	129,032	—	129,032
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	7,696	272	1,291	438	9,697	(9,697)	—
計	78,190	50,829	3,050	6,660	138,729	(9,697)	129,032
営 業 費 用	72,613	47,435	3,245	6,355	129,648	(9,703)	119,945
営業利益又は営業損失(△)	5,577	3,394	△195	305	9,081	6	9,087

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国

北米：米国 欧州：仏国 アジア：中国・インドネシア・シンガポール

3. 「消去又は全社」に含めた金額の内容は、セグメント間取引の消去であり配賦不能営業費用はありません。

4. 従来、「日本・北米・欧州他」と区分しておりましたが、前連結会計年度末にTDWが連結子会社になったことに伴い、「日本・北米・欧州・アジア」に区分することに変更いたしました。